



NO. 653  
発行  
09・1月30日  
国鉄労働組合  
新潟地方本部  
発行責任者  
守橋久仁雄  
編集責任者  
教宣部



# 09春闘・貧困と格差の根絶 生活できる賃金、ベア獲得



国労本部発行の、09春闘特集にも書いてありますが、自公政権が進めてきた『新自由主義』『構造改革路線』によって、日本社会は、まじめに働いても暮らしていかないワーキングプア層の増大、派遣やアルバイトなどの非正規雇用がさらに拡大し、深刻な格差と貧困が大きな問題なっています。

年収2000万円以下  
1000万人超えた

年収2000万円以下の給与所得者の人数が、昨年に続き1000

万人を超えています。年収100万円以下の階層が366万人で年収100万円〜200万円以下の階層が666万人となっています。また、年収1000万円を超える階層は合計で233万人となり2006年分の調査と比べ8万4000人の増加となっています。

蓄えてきた儲けを  
吐き出させる

本部は、09春闘では、これまで大企業が労働者や国民を犠牲にして蓄えてきた儲けを吐き出させ、消費購買力を回復し、景気回復を軌道に乗せること、労働者全体の賃金底上げや労働条件の改善、弱者を救うソーシャル・ネットワークの整備、改憲策動阻止や平和と民主主義を守る国民春闘をめざしています。

## 具体的な日程



- 1月30日  
国労本部中央委員会
- 2月7日  
国労東日本本部委員会
- 2月8日  
新潟地本・第22回貨物協定期委員会  
地方本部事務所 2階 13時~
- 2月21日  
新潟地本・第115回拡大地方委員会  
地方本部事務所 2階 10時~
- 3月6日 春闘行動  
具体的行動は後日連絡
- 3月14日 地本春闘学習会 13時~  
会場・講師は後日連絡



## 統一重点要求

生活改善、ベアアップの獲得。初任給の改善。第二基本給制度の廃止。成果主義賃金制度導入反対。差別のない公正な人事・賃金制度の確立。会社間格差の是正。出向制度の改善。労働条件改善。55歳以上と60歳以上の在職条件改善。サービス残業根絶。年間総実労働時間1800時間実現と労働時間短縮。目標として時間外割増率50%、休日割増率100%の実現。作業ダイヤの見直しと要員の確保。労働条件の抜本的な改善。人減らし『合理化』反対。要員確保と技術・技能の継承、教育の充実、安全・安定輸送の確立。業務委託反対。

パートタイム・契約・派遣労働者の正社員化の実現。など七項目になっています。

08年度賃金引上げ要求は二月に労働条件改善とともに会社に一斉に申し入れをします。一月三〇日の本部・中央委員会で議論され、具体的な闘いや春闘行動について決定されます。

## 三月に 春闘行動を企画

新潟地本においても三月に具体的な春闘行動や学習会を企画しています。

